



## 平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年11月12日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 戸上電機製作所  
 コード番号 6643 URL <http://www.togami-elec.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 戸上信一  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 真崎泰裕 TEL 0952-24-4111  
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日 配当支払開始予定日 平成25年12月9日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	8,639	1.3	417	31.8	494	58.9	393	193.7
25年3月期第2四半期	8,525	5.2	316	177.3	310	131.8	134	261.5

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 528百万円 (206.1%) 25年3月期第2四半期 172百万円 (883.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	15.82	—
25年3月期第2四半期	5.39	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	15,526	6,689	42.3
25年3月期	17,010	6,238	35.9

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 6,575百万円 25年3月期 6,105百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	1.00	—	2.00	3.00
26年3月期	—	3.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,800	2.9	750	18.1	800	5.9	600	20.9	24.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期2Q	25,143,291株	25年3月期	25,143,291株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	259,622株	25年3月期	256,523株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期2Q	24,885,442株	25年3月期2Q	24,890,506株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におきましては、アベノミクスのプラス効果が実体経済に徐々に波及し、企業収益や設備投資に持ち直しの動きが見られるなど、わが国経済は緩やかな回復基調で推移しました。

このような状況のもと、当社グループでは、原子力発電所の再稼働問題に起因して一部電力会社で設備投資抑制の動きがあったにもかかわらず、公共投資の増勢が持続し、新エネルギー関連工事の売上も貢献したため、当第2四半期連結累計期間の売上高は8,639百万円（前年同四半期比1.3%増）となりました。

損益面につきましては、価格競争は激化しているものの、コストダウンの推進や生産性の向上などにより、営業利益は417百万円（前年同四半期比31.8%増）、経常利益は494百万円（前年同四半期比58.9%増）となりました。また、四半期純利益は393百万円（前年同四半期比193.7%増）となりました。

なお、当社グループの事業は単一セグメントでありセグメント情報を記載していないため、製品区分別の売上状況を示すと以下のとおりであります。

#### 「電子制御器」

電磁開閉器につきましては、主力の空調業界向けをはじめとして機械装置関連各社の需要が弱含みで売上は微減となりました。

また、電力会社向け配電自動化用子局につきましては、原子力発電所の停止に伴う燃料費の増加から、一部の電力会社で設備投資の抑制があり、売上減となりました。

その結果、電子制御器全体の売上高は1,481百万円（前年同四半期比4.0%減）となりました。

#### 「配電用自動開閉器」

電力会社向け配電用自動開閉器につきましては、原子力発電所の停止に伴う影響により、売上減となりましたが、主力の波及事故防止機器（通称SOG開閉器）につきましては、リニューアル需要及び太陽光発電連系用の需要が継続しており、大幅な売上増となりました。

その結果、配電用自動開閉器全体の売上高は4,254百万円（前年同四半期比13.9%増）となりました。

#### 「配電盤およびシステム機器」

一般電気工事及び太陽光発電工事の売上は大幅に増加したものの、配電盤につきましては、プラント設備関連の受注が伸びず売上減となりました。

その結果、配電盤およびシステム機器全体の売上高は1,610百万円（前年同四半期比16.8%減）となりました。

#### 「その他」

産業機械の需要増を受け、金属加工分野の売上は引き続き増加傾向を示していますが、自動車関係の樹脂成形部品におきましては対中関係悪化の影響が尾を引いており、売上高は1,293百万円（前年同四半期比1.4%減）となりました。

なお、上記の金額は、消費税抜きで表示しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は12,213百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,126百万円減少いたしました。これは主に受取手形及び売掛金が減少したことによるものであります。固定資産は3,312百万円となり、前連結会計年度末に比べ356百万円減少いたしました。これは主に有形固定資産が減少したことによるものであります。

この結果、総資産は15,526百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,483百万円減少いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は5,981百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,345百万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が減少したことによるものであります。固定負債は2,855百万円となり、前連結会計年度末に比べ589百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は8,836百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,934百万円減少いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は6,689百万円となり、前連結会計年度末に比べ450百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期累計期間における業績の動向等を勘案し、平成25年5月10日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては、平成25年11月7日に公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当しておりませんが、第1四半期連結会計期間より、㈱名古屋製作所は実質支配力基準の適用から外れたため、連結の範囲から除外し、持分法適用の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,652,192	3,842,618
受取手形及び売掛金	5,309,088	4,363,364
商品及び製品	1,130,591	1,044,988
仕掛品	1,515,655	1,360,903
原材料及び貯蔵品	1,092,507	1,014,278
その他	641,786	588,656
貸倒引当金	△1,147	△1,090
流動資産合計	13,340,674	12,213,720
固定資産		
有形固定資産	2,168,292	2,051,456
無形固定資産	83,071	57,882
投資その他の資産		
その他	1,422,482	1,207,556
貸倒引当金	△4,320	△4,315
投資その他の資産合計	1,418,162	1,203,241
固定資産合計	3,669,526	3,312,579
資産合計	17,010,201	15,526,300
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,815,437	3,254,267
短期借入金	2,008,152	1,483,269
未払法人税等	140,234	79,845
賞与引当金	518,631	479,457
その他	844,343	684,752
流動負債合計	7,326,799	5,981,593
固定負債		
長期借入金	1,046,418	432,676
退職給付引当金	1,952,727	1,999,621
役員退職慰労引当金	19,838	8,276
その他	425,968	414,797
固定負債合計	3,444,951	2,855,371
負債合計	10,771,751	8,836,964
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,899,597	2,899,597
資本剰余金	483,722	483,722
利益剰余金	2,726,204	3,070,196
自己株式	△32,823	△33,218
株主資本合計	6,076,700	6,420,297
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	33,725	49,607
為替換算調整勘定	△5,404	105,363
その他の包括利益累計額合計	28,320	154,970
少数株主持分	133,428	114,067
純資産合計	6,238,449	6,689,335
負債純資産合計	17,010,201	15,526,300

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	8,525,066	8,639,942
売上原価	6,680,252	6,750,140
売上総利益	1,844,814	1,889,802
販売費及び一般管理費	1,528,026	1,472,323
営業利益	316,787	417,478
営業外収益		
受取利息	1,862	2,861
受取配当金	7,750	8,585
為替差益	—	56,645
鉄屑売却収入	19,738	17,978
その他	34,526	33,844
営業外収益合計	63,878	119,916
営業外費用		
支払利息	20,808	11,390
売上割引	21,810	25,960
持分法による投資損失	—	2,172
為替差損	21,361	—
その他	5,843	3,804
営業外費用合計	69,824	43,328
経常利益	310,841	494,066
特別利益		
投資有価証券売却益	0	—
特別利益合計	0	—
特別損失		
投資有価証券評価損	88,516	—
特別損失合計	88,516	—
税金等調整前四半期純利益	222,325	494,066
法人税、住民税及び事業税	93,224	81,317
法人税等調整額	△560	11,660
法人税等合計	92,664	92,978
少数株主損益調整前四半期純利益	129,661	401,087
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△4,417	7,322
四半期純利益	134,078	393,765

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	129,661	401,087
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	33,010	16,203
為替換算調整勘定	9,860	110,768
持分法適用会社に対する持分相当額	—	△22
その他の包括利益合計	42,870	126,948
四半期包括利益	172,531	528,036
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	177,741	520,415
少数株主に係る四半期包括利益	△5,209	7,620



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。